

2008年6月

drinktec 2009 - 飲料・液状食品に関するトップクラスの技術が集結

総展示面積が 132,000 m²におよぶ drinktec 2009 に、飲料・液状食品関連技術の全分野が集結する。2009年9月14日～19日にドイツ・ミュンヘンで開催される、業界が一堂に会する世界最大の専門見本市に、およそ世界 60ヶ国・約 1,500社が出展する。drinktec - 世界飲料・液状食品技術見本市を主催するミュンヘン見本市会社は、世界 160ヶ国から 70,000名を超える業界関係者の来場を見込んでいる。

原料、成分などを含め、飲料・液状食品の全分野における製造、ボトリング、包装、流通に関する最新技術について情報が得られる drinktec 2009 に、世界中でビジネスを展開している業界大手企業をはじめ、中小企業も多数出展する。drinktec 2009 出展社データベースは、すでに専用ホームページ www.drinktec.com にて発表されており、定期的に更新されている。

drinktec の最大の特徴は、出展機が稼動状態で展示される点だ。出展社は多大な労力をかけ、総合システムまでも展示する。そのおかげで、来場者は全製造過程を見ることができる。出展製品群は、ホールごとに分かりやすく配置される。

- およそ 60,000 m² (ホール A2、A5、A6、B4、B5、B6) もの規模を誇るのは、清涼飲料、乳飲料そして液状食品の製造・加工に関する製造技術分野である。なかでも、充填・包装技術は重要で、かつ成長を見せている。
- ホール B2 には、ビール・モルト向け製造技術のみが展示される。
- 製造技術、製造オートメーション・コントロール・エンジニアリング、IT 技術は、ホール A3、A4 に展示される。
- 造粒からプリフォーム・ボトル製造、そしてリサイクルに至るまで、飲料・液状食品用 PET 技術は、PETpoint と銘打たれたホール B3 に集結する。

その他の分野は・・・

- 容器、包装材、機器、栓など (ホール A2)
- 原材料、用剤、添加物など (ホール B1)
- レストラン・ケータリング用品・機器、移動式設備など (ホール A1)

高騰し、そして減少する資源を背景に、エネルギー生産、省エネルギー、水処理というテーマは、飲料業界にとってもさらに重要になってきている。このテーマにそった出展製品は、ほとんどのホールで見ることができるが、なかでもホール A3 に集中している。

drinktec は、イノベーションの原動力として業界に貢献している。業界は、長年にわたる研究開発の成果を示す場、そしてワールドプレミア発表の機会として、drinktec を活用している。出展製品は来場対象と見事に一致しており、その逆もまたそのとおりである。前回 2005 年開催を基に、drinktec 来場対象を分野ごとに挙げると、次のようになる。

- 来場者のおよそ 2/3 はビール業界、そしてその重要度が増している清涼飲料・ミネラルウォーター・果汁業界だ。ちなみに、両業界の割合はほぼ等しい。
- 近年顕著な伸びを見せているのは、牛乳・乳製品関連からの来場だ。前回開催時には、全体の 7%にまでおよんでいる。
- 全体のおよそ 6%は、ワイン、蒸留酒関連。
- 全体のおよそ 4%は小売、6%はサービス、広告分野。
- 大学、専門学校、あるいは官公庁からの来場は、全体のおよそ 3%。

drinktec は、業界のサミットに値する。業界キープレイヤーが出展し、飲料・液状食品の全大手メーカーや小売が来場する。充填、ボトリング企業は、6 日間にわたる見本市会期中に、この先数年の投資を決定する。前回の drinktec 2005 には、世界 162 ヶ国からおよそ 67,000 もの業界関係者が来場している。そして、ドイツ国外からの来場数が、初めてドイツ国内来場数を超えた。

併催プログラム

drinktec は、トップクラスの技術が集結する業界専門見本市という位置づけだけではなく、科学・研究に関する討論の場でもある。見本市会期中、包括的で多彩な併催プログラムが行われる。

- プログラムの中心は 2 大フォーラムで、ホール B1 の中心に会場が設けられ、誰でも参加が可能だ。技術、製品、輸送、マーケティング、エネルギー分野の最新テーマに関する講演が、世界中から集まった専門家により行われる。全講演には、英・独同時通訳が用意される。
- PET については、drinktec 2009 会期中に第 3 回目となる世界会議が行われる。同会議には、初心者から専門家に至るまで一堂に会し、技術、マーケティングに関する問題が扱われる。
- 出版社『confructa medien 社』は drinktec と協力し、果汁、果物加工といったテーマに焦点をあてる<International Fruit World 会議(IFW)>を主催する。2 日間にわたる会議には、世界中からおよそ 300 名もの参加者を見込んでいる。IFW に関する詳細情報は www.ifw.confructa-medien.com で公開されている(英語・ドイツ語)。
- 出版社『Dr. Harnisch Verlag 社』と協力し、drinktec は、革新的な甘味料コンセプトに関するフォーラムを開催する。ホール B1 で、あらゆる種類の甘味剤、特に、砂糖、その代用品、甘味料の代表的なメーカーが発表する。メーカーからの情報に加え、このフォーラムは、関心の高い業界関係者に、利用できる甘味剤、その特性、そして飲料における応用アイデアに関する包括的かつ中立的な情報を与える。

本プレスリリースは、www.drinktec.com でもご覧いただけます。

資料請求、出展申込み、入場券購入、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン・インターナショナル 日本代表部

〒102-0075 東京都千代田区三番町 2-4 三番町 KSビル 5F 在日ドイツ商工会議所内

Tel.: 03-5276-3508 Fax: 03-5276-3509 e-mail: info@messe-muenchen.jp